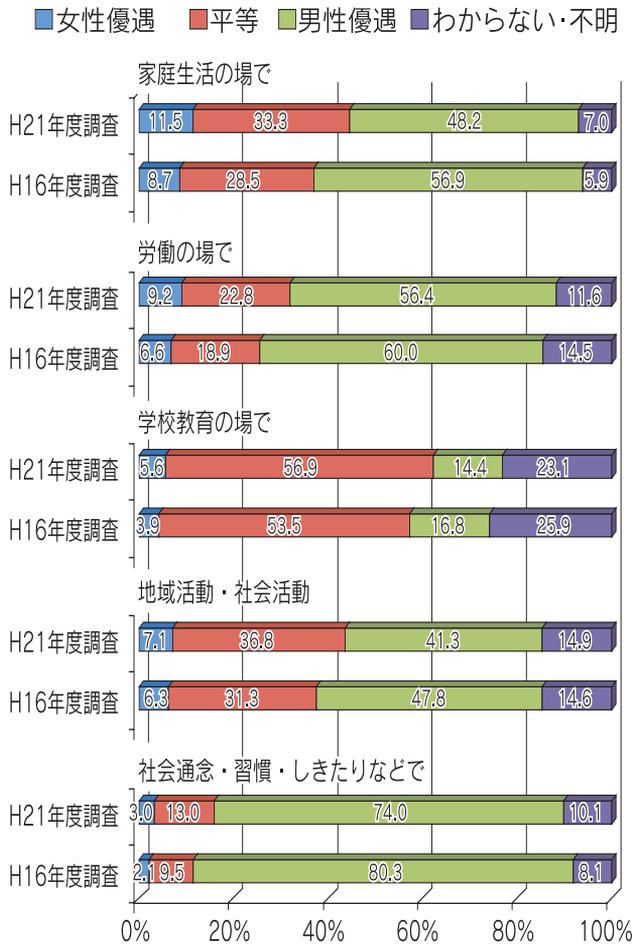


ひとひと 女と男 パートナーシップ

問い合わせ先 企画課男女共同参画推進係 ☎ 72-2111 内線 222

福岡県の男女平等意識の変化



※端数処理をしていないため、構成比の表面上の計は100%になりません

福岡県「男女共同参画社会に向けての意識調査」(平成21年度)
福岡県「男女共同参画社会に向けての意識調査」(平成16年度)

日常生活の様々な場面で「男女平等意識」について考えたことはありますか？今回は福岡県が平成21年度と平成16年度に実施した男女共同参画社会に向けての意識調査を比較し、その変化を見てみましょう。

まず、どの分野においても、平成16年度調査よりも平成21年度調査の方が「平等」意識の浸透

【男女平等意識】

小郡市では平成20年4月1日に「小郡市男女共同参画推進条例」を施行し、男女が互いの人権を尊重しつつ、共に責任を担い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現を目指しています。

が進んでいます。中でも「学校教育の場」では、56.9%の人が平等であると感じており、最も平等意識が浸透しています。福岡県の取り組みにより、男女平等意識の浸透が少しずつ進んでいるようです。

しかし、「社会通念・習慣・しきたりなど」の分野では、平成21年度調査においても13.0%の人しか平等であると感じていません。男女平等意識啓発に向けた更なる取り組みが必要です。

また、本市の事業や地域活動においても、男女平等意識の浸透に向けて啓発を行っています。その取り組みの一部を紹介します。

○おごおりフォーラム

2月26日(土)、おごおり女性協議会の主催で、「おごおりフォーラム2011」が開催されました。講演会講師の久屋孝夫さんは、人間は社会・文化や教育環境によって、「女は素直でやさ



▲男女共同参画セミナー・七夕人権考座の様子

男女共同参画社会の実現のためには、男女平等感を意識することが欠かせません。様々な習慣や環境によって私たちが持たされている隠れた意識を取り払い、もう一度男女平等について考えてみる必要があります。

しく「男は強くたくましく」などの固定的観念が与えられると話されてきました。

「女らしさ」や「男らしさ」は社会によって刷り込まれた意識であり、気付かないうちに男女平等意識が偏っているのかもしれない。

○男女共同参画セミナー

また、3月5日(土)には、小郡市人権教育啓発センターにおいて、男女共同参画セミナー・ちよっと気になる七夕人権考座を開催しました。講師の石橋敏郎さんからは、けなげに生きている女性に同情し拍手を送るだけではなく、男女平等な社会に目を向けて発言をしていかなければならない、というお話がありました。小郡市にも優秀な女性がたくさんいるので、小郡市の人口の半数以上を占める女性の能力をどう引き出していくかが大切であると話されました。



▲おごおりフォーラム 2011 の様子